

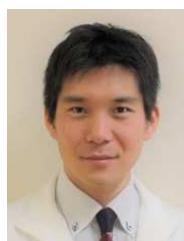
鳥取県
米子市

株式会社R0

企業紹介

鳥大病院の医師3人が中心となり設立した鳥取大学発ベンチャー企業。目指すものは「次世代医療技術を医師の立場・目線で開発すること」であり、AI等の技術を用いた、実臨床現場で活用可能な技術開発を行っている。

主な連携先としては、鳥取大学医学部、鳥取大学工学部、東京大学工学部であり、多数の企業間連携も活用した非常に幅広い研究開発体制を敷いている。



企業データ

郵便番号 : 683-8503
住 所 : 鳥取県米子市西町86
電 話 : 0859-21-7787
F A X : 050-3458-2411
U R L : <https://rzero.jp>
E - Mail : senzoku-hiroshi@rzero.jp
連絡窓口 : 取締役 千束浩司
代 表 者 : 代表取締役 藤井政至
設 立 月 : 2020年6月
資 本 金 : 17,400千円
従 業 員 : 16 名

主要設備

- ・BSL2 + ラボ・安全キャビネット
- ・PCRサーマルサイクラー / 2台
- ・データサーバー
- ・検査検体・管理・統合支援システム

研究開発型事業/開発実績

- ◆新型コロナウイルス感染症医療体制充実等補助金
- ◆紙製フェイスシールドORIGAMI開発・製品化・実装
- ◆支援検査検体・管理・統合支援システム開発

国際規格・業許可等の取得状況

- ・鳥取大学発ベンチャー認定
- ・鳥取県登録衛生検査所

主要事業及び得意技術や自社商品

第三世代AIは、画像との親和性が高く、医療分野では、特に医用画像に対するAI活用の研究開発が進んでいる。

私たちR0は、内視鏡画像の分野でAIを活用した研究を、複数の大学・AI技術を持つ企業等と行っている。併せて、目の前の社会的医療ニーズに答えるべく、2020年の新型コロナウイルス感染拡大に対して、医療現場に必要なPPE（個人防護具）の迅速な提供プロジェクトや、即日検査結果報告を可能とするローカル検査体制・検体及び情報管理統合システムの自社開発など、幅広く企業活動を行いながら、医療現場ニーズに即したサービス提供・研究開発を継続している。

